

**バーモントカップ 第26回 全日本少年フットサル大会福岡県決勝大会
大会要項**

- 1、 名 称 バーモントカップ 第26回全日本少年フットサル大会福岡県決勝大会
- 2、 主 催 公益財団法人日本サッカー協会、公益社団法人福岡県サッカー協会
- 3、 後 援 福岡県教育委員会(予定)
- 4、 主 管 福岡県サッカー協会フットサル委員会・福岡県フットサル連盟
- 5、 特別協賛 ハウス食品グループ本社株式会社(予定)
- 6、 協 力 株式会社モルテン(予定)
- 7、 期 日 2016年6月25日(土)～26日(日)、7月3日(日)
- 8、 会 場 6月25日:筑後広域公園体育館、嘉穂総合体育館
6月26日/7月3日:うきはアリーナ

9、 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
- ② 前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① (公財)日本サッカー協会に「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。
- ② 前項のチームに所属する2004年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。

(3) 他の都道府県大会、地域大会、支部大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

- (4) 選手および役員は、本県大会において複数のチームで参加できない。
- (5) 選手は、保護者の同意のあるものに限る。
- (6) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。
- (7) チームの責任において、傷害保険に加入していること。

10、 参加チーム数

地区別チーム数は、昨年度までの2年間の地区大会参加チーム数により決定された基本割22チームに開催地区(筑後、筑豊)2チームを加えて以下のように決定する。

福岡地区	北九州地区	筑後地区	筑豊地区	筑前地区
5	5	7	4	3

11、 競技形式

- (1) 1次ラウンドは3チームによるリーグ戦とする。リーグ戦の上位2チームによる決勝ラウンド

を実施する。

- (2) リーグにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント
- ⑦ 抽選

- (3) 決勝ラウンドは16チームによるノックアウト方式で行う。

12、 競技会規定

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

① ピッチ

大きさ:原則として 32m×16m

センターサークル半径:2.5m

ペナルティーエリア四分円の半径:5m

ペナルティーマーク:5m

第2ペナルティマーク:8m

交代ゾーンの長さ:4m

タイムキーパーの机の前のエリア:ハーフウェーラインの両端からそれぞれ4m

② 守備側競技者のボール等から離れる距離

フリーキック:4m

コーナーキック:4m

キックイン:4m

③ 使用球:フットサル用3号ボール

④ 競技者・役員の数

1) 競技者の数:5名

2) 交代要員の数:9名以内

3) ベンチに入ることができる役員の数:3名以内

4) ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内

⑤ 競技者の用具

シューズ:靴底は接地面が紺色、白色もしくは無透明のフットサル用シューズのみ使用可能とする。靴底に突起物があるシューズおよび靴底が着色されたもの(ノンマーキングシューズであっても)は使用できない。

⑥ 試合時間

・1次ラウンドは24分間(前後半12分)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインタ

ーバルは3分間とする。(前半終了から後半開始まで)

・決勝ラウンドは16分間(前後半各8分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間とする。尚決勝戦は20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間とする。

- ⑦ 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝敗が決しない場合)
 - 1) 1次ラウンド:引分け
 - 2) 決勝ラウンド(決勝戦を除く):PK方式により勝敗を決定する。
 - 3) 決勝戦:6分間(前後半各3分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
 - 4) 延長戦に入る前のインターバル:5分間
 - 5) PK方式に入る前のインターバル:1分間
- ⑧ 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ⑨ 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できずそれ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

13、審判 協会派遣審判員とする。

- 14、参加申し込み
- (1) 参加申込書に記載しうる人員は、1チーム当たり25名(選手20名、役員5名)を上限とし、その選手は地区大会に登録した者とする。ただし、3名を上限に選手変更(追加)して、申込みをすることができる。その場合、第9項に定める参加資格を満たすことを条件とする。
 - (2) 出場チームは16項に沿って参加料を振り込むこと。
参加手続きは参加料の振込以外は各地区担当者がまとめておこなう事。
 - (3) 各地区担当者は参加チーム分をまとめて、「参加申込書」(データ形式)を下記大会事務局宛にデータ送信し、「参加申込書」及び「プライバシーポリシー同意書」の原紙を郵送すること。
 - (4) 申込締切日:データ、原紙・・・2016年6月5日(日)必着
 - (5) 前項のデータ申込み締め切り以降の内容の変更は認めない。

申込先:県大会事務局 小野忠幸
〒807-0815
北九州市八幡西区本城東4丁目14番8-301
携帯電話:090-2713-5684
メール:info@fukuoka-futsal.sakura.ne.jp

- 15、ユニフォーム
- (1) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合に必ず携帯すること。
 - (2) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - (3) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - (4) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - (5) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会参加申込書に

記載された選手固有の番号を付けること。(支部予選のエントリー表記載の番号と異なってもよい。)

- (6) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- (7) ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。県サッカー協会へ提出したユニフォーム広告承認申請の写しを携帯しておくこと。
- (8) その他のユニフォームに関する事項については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

- 16、参加料 16000円とし、6月17日(金)までに指定の口座に振り込むこと。
- 17、表彰 優勝チームには優勝カップとトロフィー及び賞状を、準優勝・第3位にはトロフィーと賞状を授与する。
- 18、経費 本大会に出場するための経費はチーム負担とする。
- 19、組合せ 組合せは福岡県サッカー協会フットサル委員会にて厳正に抽選し決定する。尚、予選においては各地区の1位が同グループに入らないようシードする。
- 20、代表者会議 大会初日、各会場で行います。時間及び場所は別途指定します。(開会式は行いません。)
- 21、その他
 - (1) 本大会に出場する選手は(公財)日本サッカー協会発行の電子登録証の写し(顔写真が登録されたもの)または選手証(写真が貼付されたもの)を試合会場に持参すること。選手の登録が確認できない場合は、試合に出場できないこととする。
 - (2) 大会中の事故・傷害については、応急処置は主催者で行うが事後処置についてはチーム及び保護者が行うものとする。大会に参加する選手は、必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。
 - (3) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対3またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
 - (4) 上位4チームのうち希望のあった上位2チームに対して、12月17日～18日に大分県で開催される「九州ジュニアフットサル大会」への参加資格を与える。
 - (5) 優勝チームは2016年8月12日(金)～14日(日)東京都で開催される全国大会出場の権利を得、義務を負う。